

■正答

1 (例)(本の)音読

2 (例)合唱を聞いたとき歌ったりすると気持ち明るくなる(二十三字)

1 ア 寒い 1 あたがい (二つできて正解)

2 動物の体形(と)気候 (二つできて正解)

3 (丸くて)小さい耳

■考え方

1 話を聞くときには、話し手が何を伝えるために話しているのか、話し手の意見やその理由は何かなどに目を向けることが大切です。

「お年寄りに喜んでもらうため」という目的に目を向けることで、友達「合唱」という意見や「楽しんでほしい」という理由が明らかになります。

ふだんから、話の目的を考へながら友達の発表を聞くようにしよう。

2 文章を読むときには、筆者が何を伝えようとしているのかやそれぞれの段落にどのようなことが書かれているかを考へながら読むことが大切です。

この問題では、ホッキョクギツネは「何を」伝えるための例なのかを考へながら読みます。

取り組んでみよう！

■ 次の——線部のカタカナを、漢字でいぬいに書きましょう。

1 説明をハテく。

3 日光をアびる。

2 草木のメが出る。

4 考へる力をヤシナう。

答え

(こ) 寒 4 (さ) 寒 3 寒 2 (く) 景 1

★先生方へ～解答欄の ①～④ は、問題集某巻の疑問番号に対応しています。

1 次の問題に答えましょう。

(1) 3.256を100倍した数を書きましょう。

(2) に当てはまる数を書きましょう。

$$3.61 = 1 \times 3 + 0.1 \times \square + 0.01 \times 1$$

(3) 40×0.7 の答えを求めると、次のように 40×7 の答えを使います。 ① ではどのようなことをしますか。

下の1から3までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

$40 \times 0.7 =$	<input type="text"/>
$40 \times 7 = 280$	<input type="text"/>

↓10をかける ↑

- 1 10をかける
- 2 10でわる
- 3 そのまま答えにする

(4) $\div 0.6$ の商の大きさについて考えます。 には0でない数が入ります。下の1から3までのの中から、正しいものを1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 $\div 0.6$ の商は、 より大きくなる。
- 2 $\div 0.6$ の商は、 より小さくなる。
- 3 $\div 0.6$ の商は、 と同じになる。

※次のページにも、問題があります。

2

1、3、4、9 のカードを1まいずつ使い、下の に当てはめて小数をつくりましょう。

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(1) つくれる数のうち、1番小さい数をつくりましょう。

①

(2) つくれる数のうち、4にいちばん近い数をつくりましょう。

②

3

1mのねだんが60円のリボンがあります。このリボンを2.7m買ったときの代金を求めましょう。

③

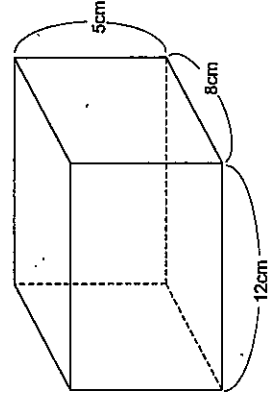
4

2.3mで92円のひもがあります。このひも1mのねだんを求めましょう。

④

5

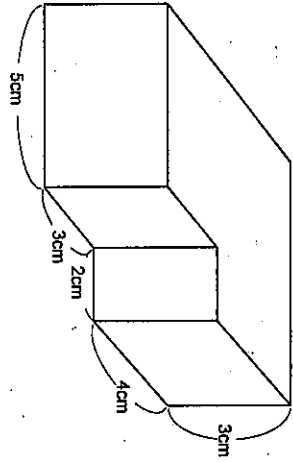
次の立体の体積を求めましょう。



⑤

6

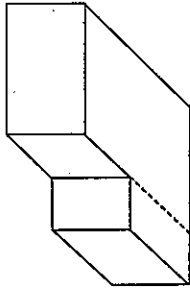
次の立体の体積を求めるため、(例)のように図に線を入れ、2つの図形に分けて考えよ、(式)のように求めることができず。式を書きましよう。(答えを求める必要はありません。)



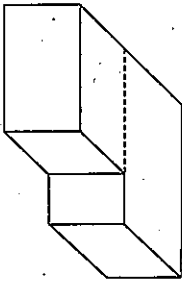
(例)

(式)

$$7 \times 5 \times 3 + 4 \times 2 \times 3$$

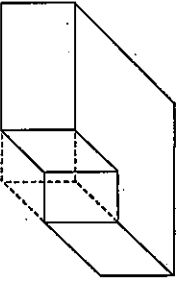


(1)



■

(2)

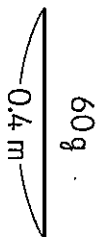


■

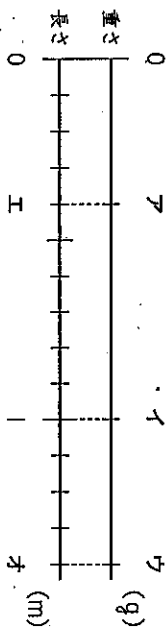
※次のページにも、問題があります。

7

0.4mの重さが60gの針金があります。この針金について、次の問題に答えましよう。



(1) 針金1mの重さが何gになるかを考えます。1mの重さを□gとして、針金の長さ×重さの関係を下の図に表します。針金0.4mの「0.4」、0.4mの重さが60gの「60」、1mの重さを□gの「□」のそれぞれ場所は、下の図のどこになりますか。アからオまでのの中から、あてはまるものを1つずつ選んで、その記号を書きましよう。



■ 0.4の場所

■ 0.6の場所

■ □の場所

(0.4、60、□のすべてで正解)

(2) 針金1mの重さを求める式を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 $60 + 0.6$
- 2 60×0.4
- 3 $60 \div 0.4$
- 4 $0.4 \div 60$

■

令和元年度 ほかいどうチャレンジテスト 1学期末問題 (第2回)

〔算数〕小5 組 番 氏名

解答(児童用)

*先生方へ解答欄の ①～⑧は、の質問番号に対応しています。

1 (1) 3 2 5 . 6

(2) 6

(3) 2

かける数を10倍すると、積も10倍になるので、計算結果を10でわります。

(4) 1

小数でわるわり算では、1より小さい数でわると、商はわられる数より大きくなります。

2 (1) 1 . 3 4 9

(2) 3 . 9 4 1

「4.139」と4との差は0.139、「3.941」と4との差は0.059なので、4にいちばん近い数は、「3.941」になります。

3 1 6 2 円

言葉の式 (1mのねだん) × (長さ) = (代金) にあてはめて考えると、60 × 2.7で求めることができます。

4 4 0 円

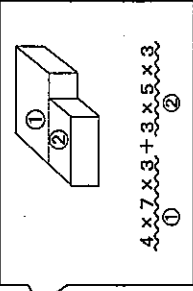
言葉の式 (1mのねだん) × (長さ) = (代金) を使って考えると、(代金) ÷ (長さ) = (1mのねだん) なので、92 ÷ 2.3で求めることができます。

5 4 : 8 0 cm³

直方体の体積は、たて × 横 × 高さで求めることができます。
8 × 12 × 5 = 480
たて 横 高さ

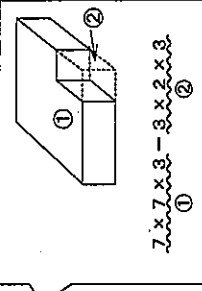
6

4 × 7 × 3 + 3 × 5 × 3
または
3 × 5 × 3 + 4 × 7 × 3



①+② または ②+① の形で同様の式を書いていけば正解です。
(①: $4 \times 7 \times 3$ ②: $3 \times 5 \times 3$)

7 × 7 × 3 - 3 × 2 × 3



①-② の形で同様の式を書いていけば正解です。
(①: $7 \times 7 \times 3$ ②: $3 \times 2 \times 3$)

7

0.4の場所 60の場所 □の場所
工 ア イ

(0.4, 60, □のすべてで正解)

問題場面を図や数直線などに表すことは、問題を解決する上で大切です。図や数直線などに表すことで、数量の対応や大小を捉えることができます。

3

令和元年度 ぼっかいどうチャレンジテスト
二学期末問題(第四回) 国語 小五 組 番 氏名
めあて 書き手の意図を考えながら、複数の資料を比較して読もう。

一次は、どちらもある年の同じ日にけいさいされた新聞の一部です。二つの新聞記事を読み比べて、あとの問題に答えましょう。

【A社の記事】
見出し

今年も、多摩川では3月下旬から「江戸前アユ」が川を上りはじめた。今年も、1983年の調査開始以来、初めて1000万匹をこえた。東京湾で冬をこし、春に川をさかのぼるアユを「江戸前アユ」とよぶ。

【B社の記事】
見出し

多摩川では、年によって増減はあるが、東京湾から川をさかのぼってくる天然アユが増加している。今年も、83年に調査を始めてから、初めて1000万匹をこえたことが確認された。

若アユたちは、先を争うように、しぶきを上げて水面の上にはね上がる。太陽の光に、緑のうろこがきらきらときらめく。若い力のすばらしさを感じさせてくれる、初夏の風がつかわしい光景だ。

かつては、川の瀬に足を入れるとアユがぶつかるといわれる「アユの川」とよぶ人もいた。ところが高度経済成長期、多摩川にすおほとんどの生き物がすかたを消した。しかし地元住民や行政の努力で、多摩川は以前のすがたにもどりつつある。アユは、その象徴的存在だ。

「新聞記事を読み比べよう」より(平成二十七年 東京書籍)
1 次の見出し(記事の中心を短い言葉で表したものは、A、Bどちらの新聞社の記事のものでしょうか。記号で書きましょう。

見出し よみがえった「アユの川」

2 たかしさんは、両社の新聞記事に共通して使われている情報をまとめています。2つに入る共通点を、記事の言葉を使って三十文字以内で書きましょう。

【共通点】

調査を始めてから、初めて川を上るアユが1000万匹をこえた。
一時期川がよこれ、アユがすかたを消した。

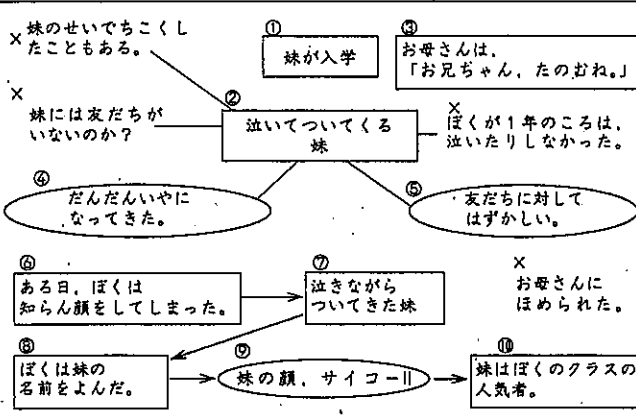
Table with 10 columns and 10 rows for writing answers.

※次のページにも問題があります。

めあて メモを生かして、伝えたい事柄を分かりやすく表現する構成を考えよう。

二 齋藤さんは、家族との心に残った出来事を先生や友だちに伝えるために、メモをもとに文章を書いています。次のメモや文章を読み、あとの問題に答えましょう。

【齋藤さんのメモ】



「またついてくるで。」
「まあ、それならいいからいいから、(たまには一人で教室に行け)」と心の中で思いました。そして、泣いている妹に知らん顔をしてしまいました。
でも、妹は泣きながらついてきました。階段を上って、しばらくしてふり向き、妹がいまません。ぼくは急に、自分がいやなお兄ちゃんになってしまったように思ってしまった。泣きながら教室の方へ歩いていく妹が、少しかわいそうで「あずさ」とよびました。ぼくの声にうれしそうにふり向いた妹の顔は最高でした。今では元気に泣かずに学校に行っている妹です。このころは妹のほづから、休み時間になったとぼくの教室に来る。(何かあったのかな)と思っていると、ここにこしなから、「お兄ちゃん、ぼつとします。」と、お兄ちゃん、ぼつとします。妹は、今ではぼくのクラスの人気者です。

1 【齋藤さんが書いた文章】の①～⑤の①から⑤までのどのメモを使って書いていますか。当てはまる番号を二つ書きましょう。

2 【齋藤さんのメモ】の「X」は、齋藤さんが文章に取り上げなかった内容です。また、□で囲まれた部分(①②③④⑤⑥⑦⑧⑨)は、齋藤さんが伝えたいと思ったことです。では、○で囲まれた部分(④⑤⑥⑦⑧⑨)は、齋藤さんのどのようなことですか。書き出しの言葉に続けて十字以内で書きましょう。なお、書き出しの言葉は、字数にふくみません。

3 【齋藤さんが書いた文章】を読んだ原さんは、……線の部分の書き方についてアドバイスしようと考えました。……に当てはまる言葉を書きましょう。

Form for writing answers to questions 1, 2, and 3, including a box for the original text and a box for the advice.

直した方がいいと思うよ。

■正答

1 B

- 2 (例) 多摩川に自然がもどり、アエが川を上るようになった。(二十五字)
 (例) 多摩川は以前のすがたにもどりつつあり、アエは象徴的存在だ。(二十九字)
- 1 ①、② (完全解答)

- 2 (例) (齋藤さん) が感じたこと (十字)
 (例) (齋藤さん) の気持ち (八字)

- 3 (例) (教室に) 来る という所は、 (教室に) 来ます に直した方がいい
 と思うよ。

※ 「教室に」を書いて正答とします。

■考え方

- 1 「見出し」は、記事の内容の中心を短い言葉で表したものです。「アエの川」という言葉は、B社だけが使っています。新聞を読むときは、見出しと書き手が伝えたいことのつながりを考えながら読むことが大切です。
- 2 二つの文章を読み比べると、書き手の意図を考えながら読みましょう。書き手の意図をとらえるためには、それぞれの文章に共通しているところと、違つところをまとめながら読むことが大切です。

- 1 1 自分の経験や考えを書いたメタから、それぞれの段落の内容としてどのようなことを書けばよいかを考え、整理して書くことが大切です。
- 2 文章全体の構成や内容を考えるため、集めた情報を整理し、伝えたいことを分かりやすくすることが大切です。
- 3 本文の文末は「です」「ます」などのていねいな言い方で終わっています。ですから、「来る」ではなく、「来ます」が正しい表現です。

取り組んでみよう！

○ 次の文は、地域の人や保護者に学芸会の案内をする手紙の一部です。ア、イに入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましよう。

学芸会に向けて、ほぐたちは心を合わせて歌や劇の練習にア。
 たくさんの方にイので、ぜひお越しください。

- 1 ア はげんでいらっしやいます イ みてもらいたい
 2 ア はげんでいらっしやいます イ みてもらいたい
 3 ア はげんでいらっしやいます イ みていただきたい
 4 ア はげんでいらっしやいます イ みていただきたい

番号 答え 4

*丸字方へ～解答欄の ①～⑩は、問題紙裏面の設問番号に対応しています。

1

次の問題に答えましょう。

(1) 28と42の最大公約数を書きましょう。

1

(2) 4と6と9の最小公倍数を書きましょう。

2

2

A駅から、B町行きのバスは6分おき、列車は9分おきに発車します。

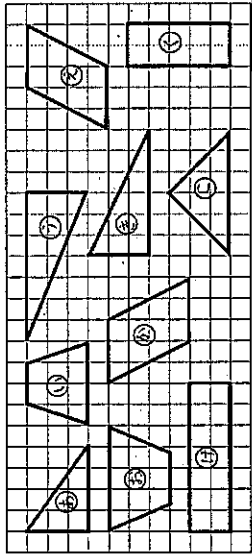
午前9時ちょうどにバスと列車が発車しました。

次に、同時に発車する時刻を求めましょう。

3

3

下の図形から、合同な図形を選び、記号で答えましょう。



4

4

トマトが次のように売られています。

	1個入りパック	100円
	2個入りパック	180円
	3個入りパック	270円

トマト7個の代金が最も安くなくなる買い方を、下の1から4までのなかから1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1個入りパックを7つ買う。
- 2 2個入りパックを3つと、1個入りパックを1つ買う。
- 3 2個入りパックを2つと、3個入りパックを1つ買う。
- 4 3個入りパックを2つと、1個入りパックを1つ買う。

5

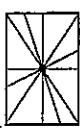
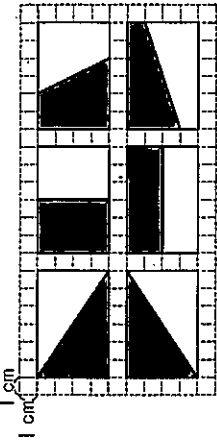
*次のページにも、問題があります。

5

右の図のように、長方形の面積を2等分するために、その長方形に1本の直線を引き、2つの合同な図形に分けました。

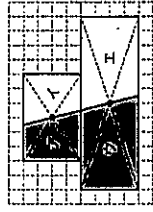
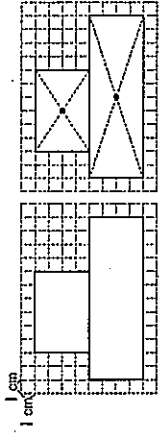
右の図を見て、あかねさんは、次のことに気づきました。

これらの直線を1つの長方形にかいてみると、右の図のように、直線は1つの点を通ることがわかります。長方形の2本の対角線も、この点を通っています。



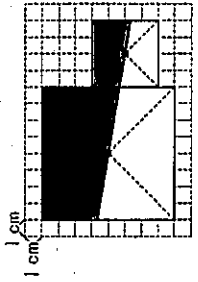
あかねさんが気付いたことにすると、長方形の対角線が交わる点を見つければ、長方形の面積をいつでも2等分することができます。

- (1) 図1のような2つの長方形を組み合わせた図形の面積を2等分します。図2のように、2つの長方形について対角線が交わる点をそれぞれ見つけます。次に、図3のように、2つの点を通る直線を引きます。すると、2つの長方形を組み合わせた図形は、図4のように、2つの点に分けることができます。このようにすると、オと力の面積は等しくなります。オと力の面積が等しくなるので、アから力までの記号を使って書きましょう。



5

- (2) 2つの正方形を組み合わせた図形について考えます。右のように、2つの正方形について対角線が交わる点をそれぞれ見つけ、その2つの点を通る直線を引きました。色が付いた部分(図5)の面積は何 cm^2 ですか。答えを書きましょう。



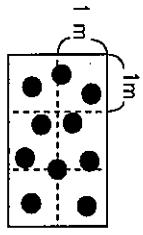
6 cm^2

*次のページにも、問題があります。

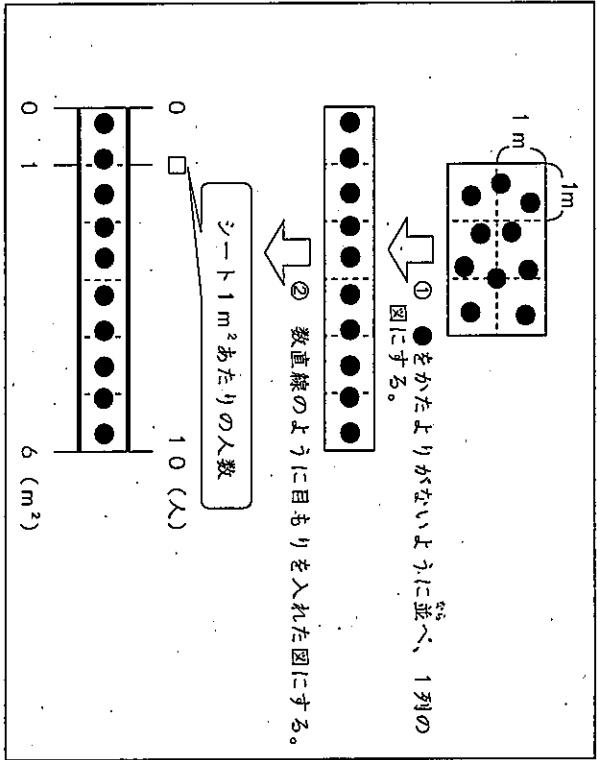
6

次の問題に答えましょう。

- (1) あるシートの1m²あたりの人数を調べます。このシートの面積は6m²で、シートの上には10人すわっています。次の図はシートの様子を表し、図の中の●は1人を表しています。



シート1m²あたりの人数を求める式を考えるために、次のように、シートの様子を表している図をつくりかえました。



シート1m²あたりの人数を求める式を書きましょう。ただし、計算の答えを書く必要はありません。

式

- (2) ガソリン20Lで170km走る自動車Aと、ガソリン24Lで192km走る自動車Bがあります。同じガソリンの量でより長いきりを走れるのは、どちらの自動車ですか。

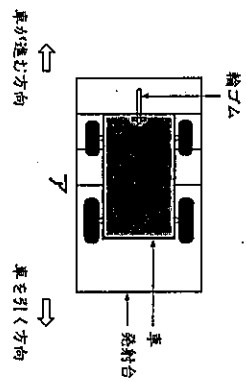
※次のページにも、問題があります。

7

かずやさんたちは、ゴムの力で動く車を作りました。

図のように車と発射台を輪ゴムでつなぎ、車を引いて輪ゴムのばしから放すと、車が進みます。車の先頭が、図のアの位置に来るまで輪ゴムのばし、どれだけ車が進むのか、車が進んだきりを5回調べ、表のようにまとめました。

表をもとに、きりの平均を考えます。



回数	車が進んだきり
1	7m52cm
2	7m31cm
3	7m54cm
4	7m20cm
5	7m43cm

表 アの位置に来るまで輪ゴムのばした場合の記録

かずやさんは、平均を求める計算を簡単にするために、7mをこえた部分に着目し、次のように平均を求めました。

【かずやさんの平均の求め方】
 7mをこえた部分の平均を求めます。
 $(52 + 31 + 54 + 20 + 43) \div 5 = 40$
 7mに、求めた平均の40cmをたします。
 車が進んだきよりの平均は、7m40cmです。

【かずやさんの平均の求め方】を聞いたはるなさんは、次のように考えました。

7mのかわりに、7m20cmをこえた部分に着目しても、平均を求めることができます。

7m20cmをこえた部分に着目した平均の求め方を、言葉や式を使って書きましょう。

*丸字方へ～解答欄の ①～④は、問題紙裏面の設問番号に対応しています。

1 (1) ①

14

(2) ②

36

2

午前9時18分

バスは9時6分、12分、18分、24分、30分、36分に出発します。
列車は9時9分、18分、27分、36分に出発します。
このように、同時に出発する時間18、36・・・は6と9の公倍数です。

3

② と ④

4

3

5 (1)

⑥

アとイの面積は等しく、ウとエの面積も等しいです。オは、アとウを合わせた図形で、カは、イとエを合わせた図形です。同じ面積の図形を合わせているので、オとカの面積は等しくなります。

①アとイ、ウとエの面積がそれぞれ等しいこと
②オがアとウ、カがイとエをそれぞれ合わせた図形であること
③同じ面積の図形を合わせているので、オとカの面積が等しいこと
のうち、①、②、③の全てまたは①、②が書かれていれれば正解です。

(2)

40 cm²

6 (1)

10 ÷ 6

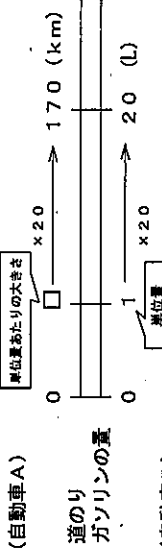
(2)

②

自動車A

単位置あたりの大きさをそろえて、比較します。

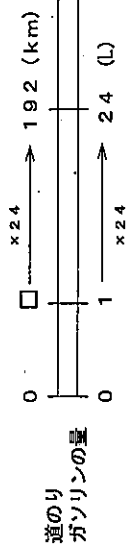
(自動車A)



道のり

ガソリンの量

(自動車B)



道のり

ガソリンの量

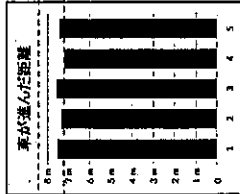
7

(例)

7m20cmをこえた部分の平均を求めます。
 $(32+11+34+0+23) \div 5 = 20$
もとにした7m20cmに、求めた平均の20cmをたします。車が進んだときの平均は、7m40cmです。

①

それぞれの記録と7m20cmとの差を求め、平均を $(32+11+34+0+23) \div 5 = 20$ と求めること
② きじゆんとした7m20cmに、求めた平均の20cmをたすと、車が進んだときの平均が、7m40cmになること
の2つことがらが書かれていれれば正解です。



5回の記録のうち、最も少ない4回目の7m20cmを基準とすると、計算がかん単になります。
グラフでみると、の部分がでらしたらになります。

